

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成23年2月3日 (2011.2.3)

【公表番号】特表2010-508607(P2010-508607A)  
 【公表日】平成22年3月18日 (2010.3.18)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-011  
 【出願番号】特願2009-535427(P2009-535427)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 5 4 0 P

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月10日 (2010.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータで実施される方法であって、  
クライアントコンピュータにおいて、ウェブページソースドキュメント内の要求を識別  
するステップを具備し、  
前記ウェブページソースドキュメントは、ウェブページ内のコンテンツアイテム環境を  
定義するとともに、各コンテンツアイテム環境を前記ウェブページソースドキュメント内  
の対応する要求と関連付け、  
各要求に対して、  
前記クライアントコンピュータにおいて、任意の前記要求がコンテンツアイテム要求  
を生成していたかどうかを判定するステップと、  
コンテンツアイテム要求が、前記要求のいずれによっても生成されていなかったとの  
判定に応答して、  
クライアントデバイスにおいて、前記ウェブページソースドキュメント内の全要求  
に関するコンテンツアイテムに対して、複合コンテンツアイテム要求を生成するステップ  
とを具備し、  
前記コンテンツアイテムは、各要求に応答する、対応するコンテンツアイテムを有し、  
前記方法は前記判定に応答して、  
前記クライアントデバイスにおいて、前記複合コンテンツアイテム要求に応答して  
前記クライアントアイテムを受信するステップと、  
前記クライアントデバイスにおいて、前記受信されたコンテンツアイテムをデータ  
記憶デバイスに記憶するステップとを具備することを特徴とする方法。

【請求項 2】

コンテンツアイテム要求が、任意の前記要求によって生成されていたとの判定に応答し  
て、  
前記クライアントデバイスにおいて、前記要求に対応するコンテンツアイテムに関し  
て、前記データ記憶デバイスに対するローカルコンテンツアイテムコールを生成するステ  
ップと、  
前記ローカルコンテンツアイテムコールに応答して、前記データ記憶デバイスに記憶  
されたコンテンツアイテムから前記コンテンツアイテムを検索するステップと、

コンテンツアイテム環境内の前記検索されたコンテンツアイテムを描画するステップとを具備することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 3】**

前記コンテンツアイテム環境は、インラインフレームを具備するとともに、

前記コンテンツアイテムは、広告を具備することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記ウェブページソースドキュメントは、ウェブページソースドキュメントのヘッドセクション内のコンテンツ環境を定義することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 5】**

任意の前記要求が、コンテンツアイテム要求を生成していたかどうかを判定するステップは、

コンテンツアイテム要求がコンテンツアイテムサーバに送信されていたかどうかを判定するステップを具備することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 6】**

クライアントデバイスによって実行可能な命令を記憶するデータ記憶デバイスを備え、前記命令は、

ウェブページを定義するソースドキュメント内に記憶されるとともに、

前記ソースドキュメントから描画されるウェブページのページ環境内のコンテンツアイテム環境を前記クライアントデバイスに描画させるように構成された第 1 命令と、

各コンテンツアイテム環境に関連付けられる、対応する第 2 命令とを具備するとともに、

前記第 2 命令は、各コンテンツアイテム環境に関連付けられる各第 2 命令に対して、前記クライアントデバイスに、

任意の前記第 2 命令が、複合コンテンツアイテム要求を前記クライアントデバイスに生成させていたかどうかを判定させるとともに、

前記クライアントデバイスが、前記第 2 命令のいずれからもコンテンツアイテム要求を生成していなかったとの判定に応答して、

前記クライアントデバイスにおいて、前記ウェブページソースドキュメント内の全ての第 2 命令に関するコンテンツアイテムに対して、複合コンテンツアイテム要求を生成させるように構成され、

前記コンテンツアイテムは、各第 2 命令に関して対応するコンテンツアイテムを有し、

前記第 2 命令は、前記判定に応答して、

前記クライアントデバイスにおいて、前記複合コンテンツアイテム要求に応答して前記クライアントアイテムを受信させるとともに、

前記クライアントデバイスにおいて、前記受信されたコンテンツアイテムをデータ記憶デバイスに記憶させるように構成され、

前記第 2 命令は、

前記クライアントデバイスが、任意の前記第 2 命令からコンテンツアイテム要求を生成していたとの判定に応答して、

前記クライアントデバイスにおいて、前記第 2 命令に対応するコンテンツアイテムに関して、前記データ記憶デバイスに対するローカルコンテンツアイテムコールを生成させ、

前記ローカルコンテンツアイテムコールに응答して、前記データ記憶デバイスに記憶されたコンテンツアイテムから前記コンテンツアイテムを検索させるとともに、

前記コンテンツアイテム環境内のコンテンツアイテムを描画させるように構成されることを特徴とするシステム。

**【請求項 7】**

前記第 1 及び第 2 命令は、インタプリタされた命令を具備することを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

**【請求項 8】**

前記第 1 及び第 2 命令は、スクリプトを具備することを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

**【請求項 9】**

前記ソースドキュメントは、ハイパーテキストマークアップ言語ドキュメントを具備することを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

**【請求項 10】**

前記第 1 命令は、前記ソースドキュメントのヘッドセクションに配置されるとともに、  
前記第 2 命令は、前記ソースドキュメントのボディセクションに配置されることを特徴とする請求項 9 に記載のシステム。

**【請求項 11】**

前記コンテンツアイテム環境は、div を具備することを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

**【請求項 12】**

前記コンテンツアイテムは、広告を具備することを特徴とする請求項 11 に記載のシステム。

**【請求項 13】**

前記コンテンツアイテム環境の各々に関するコンテンツアイテムに対するコンテンツアイテム要求は、複合広告要求を具備することを特徴とする請求項 11 に記載のシステム。

**【請求項 14】**

前記第 1 命令及び第 2 命令は、第 1 命令が第 2 命令の前に実行されるように、前記ソースドキュメント内に記憶されることを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

**【請求項 15】**

ウェブページソースファイルを記憶するデータ記憶デバイスを備え、  
前記ウェブページソースファイルは、  
ウェブページ内の広告スロットをクライアントデバイスに定義させるように構成された宣言命令と、  
前記広告スロットの各々に関連付けられる、対応する描画命令とを具備し、  
前記描画命令は、各描画命令に対して、前記クライアントデバイスに、  
任意の前記描画命令が、複合広告要求を前記クライアントデバイスに生成させていたかどうかを判定させるように構成され、  
前記クライアントデバイスが、任意の前記描画命令に対して複合広告要求を生成していなかったとの判定に回答して、  
前記クライアントデバイスにおいて、前記ウェブページソースドキュメント内の全ての描画命令に関する広告の最適化された選択に対して、複合広告要求を生成させるように構成され、  
前記広告の最適化された選択は、各描画命令に関して対応する広告を有する、異種の広告であり、  
前記描画命令は、前記判定に回答して、  
前記クライアントデバイスにおいて、複合コンテンツアイテム要求に回答して前記広告の最適化された選択を受信させるとともに、  
前記クライアントデバイスにおいて、前記受信された広告の最適化された選択をデータ記憶デバイスに記憶させるように構成され、  
前記描画命令は、  
前記クライアントデバイスが、任意の前記描画命令から広告要求を生成していたとの判定に回答して、  
前記クライアントデバイスにおいて、前記描画命令に対応する広告に関して、前記データ記憶デバイスに対するローカル広告要求を生成させ、  
前記ローカル広告要求に回答して、前記データ記憶デバイスに記憶された前記広告の最適化された選択から前記広告を検索させるとともに、

前記広告スロット内の広告を描画させるように構成されることを特徴とするシステム。

【請求項 16】

前記宣言命令は、各広告スロットに対応する宣言スニペットを具備するとともに、

前記描画命令は、各広告スロットに対応する描画スニペットを具備することを特徴とする請求項 15 に記載のシステム。

【請求項 17】

前記宣言スニペット及び描画スニペットは、ジャバスクリプト互換であることを特徴とする請求項 16 に記載のシステム。

【請求項 18】

前記宣言スニペットは、前記ウェブページソースファイルのヘッドセクションに記憶されることを特徴とする請求項 16 に記載のシステム。

【請求項 19】

コンピュータで実施される方法であって、

クライアントデバイスにおいて、ウェブページに関するコンテンツアイテム環境を宣言するステップと、

コンテンツアイテム要求が前記コンテンツ環境のいずれに対しても生成されていなかったとの判定に応答して、前記クライアントデバイスにおいて、全ての宣言されたコンテンツアイテム環境に関して複合コンテンツアイテム要求を生成するステップとを具備し、

前記複合コンテンツアイテム要求は、前記コンテンツアイテム環境の各々に対して、対応するコンテンツアイテムを有するコンテンツアイテムの最適化された選択に関する要求であり、

前記クライアントデバイスにおいて、前記複合コンテンツアイテム要求に応答して、受信されたコンテンツアイテムの最適化された選択をデータ記憶デバイスに記憶するステップと、

前記クライアントデバイスにおいて、前記コンテンツアイテムの最適化された選択から対応するコンテンツアイテムを検索するように、各コンテンツアイテム環境に関して前記データ記憶デバイスに対するローカルコールを生成するステップと、

前記コンテンツアイテム環境内の各コンテンツアイテム環境に関して前記対応するコンテンツアイテムを描画するステップとを具備し、

前記コンテンツアイテムは、広告を有するとともに、

前記コンテンツアイテムの最適化された選択は、異種の広告であることを特徴とする方法。

【請求項 20】

複合コンテンツアイテム要求を生成するステップは、

前記クライアントデバイスにおいて、複数のコンテンツアイテム要求を生成するステップを具備し、

前記コンテンツアイテム要求の各々は、前記ウェブページソースドキュメント内の各要求に関して対応する要求であり、

前記複合コンテンツアイテム要求を生成するステップは、

前記クライアントデバイスにおいて、各コンテンツアイテム要求に対して同一のページビュー識別子を割当てするステップと、

前記クライアントデバイスにおいて、複数の前記コンテンツアイテム要求を組み合わせる前記複合コンテンツアイテム要求とするステップとを具備することを特徴とする請求項 19 に記載の方法。

【請求項 21】

複合コンテンツアイテム要求を生成するステップは、

前記クライアントデバイスにおいて、複数のコンテンツアイテム要求を生成するステップを具備し、

コンテンツアイテム要求の各々は、各第 2 命令に関して対応する要求であり、

前記複合コンテンツアイテム要求を生成するステップは、  
前記クライアントデバイスにおいて、各コンテンツアイテム要求に対して同一のページビュー識別子を割当てするステップと、  
前記クライアントデバイスにおいて、複数の前記コンテンツアイテム要求を組み合わせ  
て前記複合コンテンツアイテム要求とするステップとを具備することを特徴とする請求項  
1に記載の方法。

【請求項 2 2】

複合コンテンツアイテム要求を生成することは、  
前記クライアントデバイスにおいて、複数のコンテンツアイテム要求を生成すること  
を含み、  
コンテンツアイテム要求の各々は、各第 2 命令に関して対応する要求であり、  
前記複合コンテンツアイテム要求を生成することは、  
前記クライアントデバイスにおいて、各コンテンツアイテム要求に対して同一のページ  
ビュー識別子を割当てすることと、  
前記クライアントデバイスにおいて、複数の前記コンテンツアイテム要求を組み合わせ  
て前記複合コンテンツアイテム要求とすることを含むことを特徴とする請求項 6 に記載  
のシステム。

【請求項 2 3】

複合広告要求を生成することは、  
前記クライアントデバイスにおいて、複数の広告要求を生成することを含み、  
広告要求のそれぞれは、前記ウェブページソースドキュメント内の各描画命令に関して  
対応する要求であり、  
前記複合広告要求を生成することは、  
前記クライアントデバイスにおいて、各広告要求に対して同一のページビュー識別子を  
割当てすることと、  
前記クライアントデバイスにおいて、複数の前記コンテンツアイテム要求を組み合わせ  
て前記複合コンテンツアイテム要求とすることを含むことを特徴とする請求項 1 5 に記  
載のシステム。